

ThreeBond TOMER ENGINE UMEMEDA

F3 2018 JAPANESE FORMULA 3 CHAMPIONSHIP

RACE REPORT

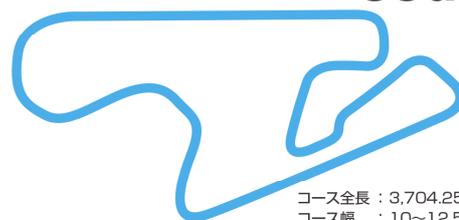
Vol.02



Round 3 / Round 4 5月26日(土)/5月27日(日) スポーツランドSUGO

〒989-1301 宮城県柴田郡村田町菅生 6 - 1
TEL: 0224-83-3111
<https://www.sportsland-sugo.co.jp/>

at SUGO



コース全長 : 3,704.256m
コース幅 : 10~12.5m
高低差 : 69.83m
直線長 : 704.5m



5月26日(土)~27日(日)、全日本 F3 選手権シリーズ第2大会(第3戦、第4戦)が、宮城県スポーツランド SUGO で開催された。ThreeBond Racing は、ドライバーに笹原右京を起用し昨年に引き続いてシリーズに参戦している。

▽公式予選

5月24日(木)と5月25日(金)に行われた占有走行で笹原のタイムは伸び悩んだ。参加15台中5番手のタイムは、TOM'Sの2台、TODAの2台に次ぐもの。チームはまず、TODAの2台を意識して戦うことを決めた。

26日(土)午前10時20分から公式予選が始まった。30分のセッションで記録したベストラップタイムで第3戦、セカンドベストラップタイムで第4戦のスターティンググリッドが決まる。笹原は1セット目のタイヤを慎重にウォームアップして、2周にわたってタイムアタックを行ったが、タイムは5番手に終わった。

笹原は一旦ピットに戻り、2セット目のニュータイヤを装着してセッション残り10分を切ったところでコースイン、タイムアタックに向かった。ところがタイムアタックに入る前に、コースオフした車両を回収するため赤旗でセッション中断となり、そのまま打ち切られてしまいタイムアタックはできなかった。

この結果、前半の走行4周目に記録したベストタイム1分14秒034、走行3周目に記録した1分14秒378により、笹原のスターティンググリッドは第3戦、第4戦ともに5番手と決まった。



▽公式予選 結果

	Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
公式予選 第3戦	1	36	坪井 翔/Sho Tsuboi	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'13.058	-
	2	37	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'13.418	0.360
	3	93	大湯 都史樹/Toshiki Oyu	TODA RACING	1'13.532	0.474
	4	2	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	TODA RACING	1'13.651	0.593
	5	12	笹原 右京/Ukyo Sasahara	ThreeBond Racing	1'14.034	0.976
	6	1	金丸 悠/Yu Kanamaru	B-MAX RACING TEAM	1'14.279	1.221
	7	35	河野 駿佑/Shunsuke Kohno	RS FINE	1'14.298	1.240
	8	8	片山 義章/Yoshiaki Katayama	OIRC team YTB	1'14.377	1.319
	9	21	平峯 一貴/Kazuki Hiramine	B-MAX RACING F3	1'15.151	2.093
	10	14	根本 悠生/Yuuki Nemoto	ALBIREX RACING TEAM	1'15.177	2.119
公式予選 第4戦	1	36	坪井 翔/Sho Tsuboi	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'13.435	-
	2	93	大湯 都史樹/Toshiki Oyu	TODA RACING	1'13.648	0.213
	3	37	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	カロラ中京 Kuo TEAM TOM'S	1'13.669	0.234
	4	2	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	TODA RACING	1'13.863	0.428
	5	12	笹原 右京/Ukyo Sasahara	ThreeBond Racing	1'14.378	0.943
	6	8	片山 義章/Yoshiaki Katayama	OIRC team YTB	1'14.523	1.088
	7	14	根本 悠生/Yuuki Nemoto	ALBIREX RACING TEAM	1'15.470	2.035
	8	3	三浦 愛/Ai Miura	B-MAX RACING TEAM	1'15.815	2.380
	9	30	DRAGON/DRAGON	B-MAX ENGINEERING	1'15.894	2.459
	10	21	平峯 一貴/Kazuki Hiramine	B-MAX RACING F3	1'15.899	2.464

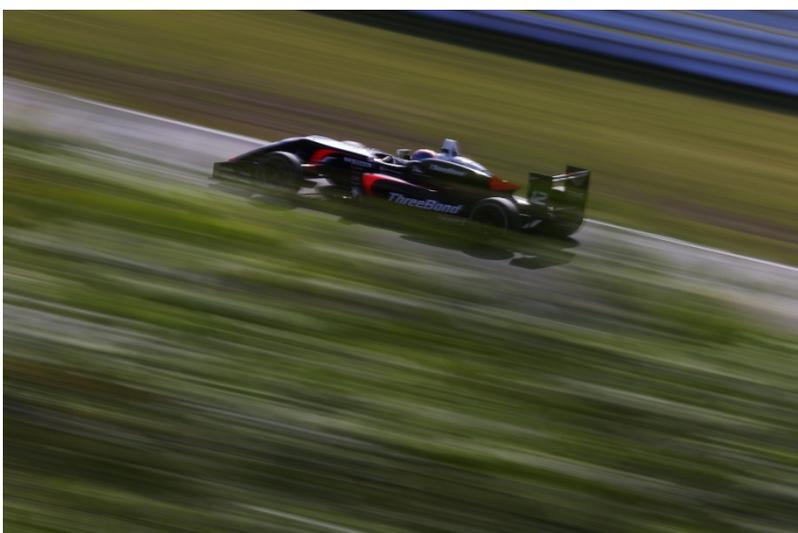
▽第3戦 決勝

5月26日(土)午後3時15分、シリーズ第3戦決勝レースのフォーメーションラップが始まり、スターティンググリッド整列の後、スタート合図が下された。笹原の加速は一瞬鈍り、後方車両がイン側に並びかかった。しかしその後第1コーナーで外側から押さえ込み、5番手でレースを始めた。

チームは3番手と4番手を走る TODA の2台を意識したセッティングでコースに送り出していた。TODA の2台は前半に勝負をかけるためタイヤの内圧を高めにしてスタートする読みで、レース後半は内圧が上がりすぎてペースが落ちるため、一方笹原のタイヤ内圧は通常通りにセッティングし、レース後半で勝負をかける作戦である。

予想通り、レース前半は TODA2 台のペースが良く、5番手の笹原は引き離されていった。笹原は5番手を守り、レース後半になってから先行する2台との間隔を縮めにかかった。18週のレース、10周を過ぎる頃には、笹原は前の2台に追いつき、3台で3位争いを始めた。しかし前のマシンに近づくとダウンフォースが抜け、なかなか順位を入れ替えるには至らない。

結局笹原は5番手のままチェッカーフラッグを受けた。「前のマシンに近づけばダウンフォースが抜けてしまうのは当然。そこでどうするかが今の笹原の課題です」とエンジニアの伊与木は言う。5位に入賞した笹原と ThreeBond Racing は、それぞれシリーズポイント2点を獲得した。



Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	36	坪井 翔/Sho Tsuboi	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	22'20.170	-
2	37	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	22'21.912	1.742
3	93	大湯 都史樹/Toshiki Oyu	TODA RACING	22'31.720	11.550
4	2	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	TODA RACING	22'33.597	13.427
5	12	笹原 右京/Ukyo Sasahara	ThreeBond Racing	22'34.629	14.459
6	1	金丸 悠/Yu Kanamaru	B-MAX Racing Team with NDDP	22'38.900	18.730
7	8	片山 義章/Yoshiaki Katayama	OIRC team YTB	22'46.611	26.441
8	35	河野 駿佑/Shunsuke Kohno	RS FINE	22'46.637	26.467
9	14	根本 悠生/Yuuki Nemoto	ALBIREX RACING TEAM	22'48.640	28.470
10	21	平峯 一貴/Kazuki Hiramine	B-MAX RACING F3	22'51.812	31.642

*FL(ファステストラップ) : #36 坪井 翔/Sho Tsuboi 1'13.841 13/18 180.595km/h

▽第2戦 決勝

一夜あけた5月27日(日)、全日本スーパーフォーミュラ選手権のフリー走行が終わった午前10時10分から、25周のシリーズ第4戦決勝レースが始まった。空は快晴、ドライコンディションである。スタート合図が下されると、第1コーナーまでの間に後方車両に並ばれ6番手に後退してしまった。「自分ではいいスタートを切ったつもりでしたが、なぜかものすごい勢いで後から抜かれてしまいました」と笹原。

しかし第1コーナーで先行車両がミスをしたスキを付いて5番手を取り戻し、そこから先行するTODAの2台を追いかけ始めた。2周目に入る第1コーナーで4番手の選手がバランスを崩し大回りしたため笹原は一気に詰め寄ったが順位を入れ替えることはできず、その後は逆に徐々に引き離され始めた。

7周を過ぎる頃、一旦は数秒にまで開いた4番手との間隔をじりじり縮めて1秒を切るまでに持ち込み、レースの折り返しとなる13周にはコンマ3秒差まで詰めてテールトゥノーズの状態となった。

しかし25周という長丁場のレースでタイヤの消耗も進み、ペースは頭打ちとなり4番手との間隔は再び少しずつ開いていった。結局4番手と1秒5弱の差で5位のチェッカーフラッグを受けることとなった。笹原とThreeBond Racingは第3戦に続き2点の選手権ポイントを獲得、ドライバーランキング5番手、チームランキング3番手につけて第2大会を終えた。



Pos	No	Driver	Team	Time	Gap
1	36	坪井 翔/Sho Tsuboi	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	31'07.270	-
2	37	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	31'08.659	1.389
3	2	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	TODA RACING	31'26.500	19.23
4	93	大湯 都史樹/Toshiki Oyu	TODA RACING	31'28.135	20.865
5	12	笹原 右京/Ukyo Sasahara	ThreeBond Racing	31'29.598	22.328
6	8	片山 義章/Yoshiaki Katayama	OIRC team YTB	31'34.424	27.154
7	14	根本 悠生/Yuuki Nemoto	ALBIREX RACING TEAM	31'39.433	32.163
8	1	金丸 悠/Yu Kanamaru	B-MAX RACING TEAM	31'41.080	33.810
9	35	河野 駿佑/Shunsuke Kohno	RS FINE	31'43.382	36.112
10	21	平峯 一貴/Kazuki Hiramine	B-MAX RACING F3	32'06.742	59.472

*FL(ファステストラップ) : #37 宮田 莉朋/Ritomo Miyata 1'14.089 24/25 179.991km/h

▽ドライバーコメント

正直なところ、悩んだまま週末が終わってしまいました。まず予選のペースが悪かったのが反省点です。特にスポーツランド SUGO のコースでは、スターティンググリッドが下がってしまうと、決勝レースで追い抜きは難しい。実はフリー走行のときからクルマを思うように動かせませんでした。特にニュータイヤを履いたときのバランスが取れず、アンダーステアが強くてセクター1、2が遅かった。自分の中ではミスなく1周をまとめても予選5番手という結果が精いっぱいでした。決勝レースでは、毎ラップ違うことにトライして、なんとか前についていきましたが勝負ができず、そのうち自分のペースも落ちてきてレースが終わってしまいました。ぼくとしては出し切ったつもりなんですが、まだ何か足りないものがあるはずなので、よく考えて第3大会へ臨みます。



▽ランキング

順位	ドライバー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計	点差
		鈴鹿	SUGO	富士	岡山	もてぎ	岡山	SUGO	富士													
1	坪井 翔/Sho Tsuboi	11	12	12	11																46	-
2	宮田 莉朋/Ritomo Miyata	8	7	7	8																30	16
3	阪口 晴南/Sena Sakaguchi	5	5	3	5																18	28
4	大湯 都史樹/Toshiki Oyu	0	0	5	3																8	38
5	笹原 右京/Ukyo Sasahara	3	0	2	2																7	39

*DNS : Do Not Start 棄権 *DNF : Do Not Finish リタイア *DSQ : Disqualified 失格

*1位10ポイント、2位7ポイント、3位5ポイント、4位3ポイント、5位2ポイント、6位1ポイント

PP(ポールポジション)、FL(ファステストラップ)は1ポイント追加

順位	チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計	点差
		鈴鹿	SUGO	富士	岡山	もてぎ	岡山	SUGO	富士													
1	カローラ中京 Kuo TEAM TOM'S	10	10	10	10																40	-
2	TODA RACING	5	5	5	5																20	20
3	ThreeBond Racing	3	0	2	2																7	33
4	B-MAX RACING TEAM	2	2	1	0																5	35
5	OIRC team YTB	0	3	0	1																4	36